伊勢崎高等学校　第二学年通信

令和２年度第１１号
2021/02/26 発行

３月の予定

１(月)　卒業式
　　※１、２年生は家庭学習
２(火)・３(水)　学年末考査
９(火)　後期選抜　**※全日家庭学習**
10(水)　後期選抜　**※全日家庭学習**
11(木)　後期選抜　**※全日家庭学習**
13(土)　第１回スタディサポート
　　※全員登校
16(火)　**※全日家庭学習（後期選抜関連）**
17(水)　後期選抜合格発表
18(木)　卒業生の話を聞く会
19(金)　教科書販売
22(月)　個人写真撮影（予定）
24(水)　終業式

３月は、高校入試後期選抜関連で家庭学習となる日が４日ある一方で、13 日(土)にはスタディサポート実施のため全員登校となります。そうした変則的な登校が続く中に、個人写真撮影、来年度の教科書購入といった新年度に向けて重要な行事が挟まります。

生活のリズムを自分から乱して体調を崩し、肝心な日に登校できないということのないようにしましょう。

＊

全生徒に学習用端末 Chromebook が貸与されます。３月中に校内の回線工事が完了し、インターネット上のデータ閲覧、オンライン課題提出などに活用できるようになります。

高価なものであり、かつ、あくまでも貸与品である（卒業時に返却する）ことに十分注意を払ってください。紛失、破損の場合は実費で弁済となると思ってください。

平和学習・被爆体験伝承講話を実施して

２月１８日（木)、修学旅行の代替企画「被爆体験伝承講話」を実施しました。

実際に戦争体験をした方に取材し､その方に代わって次世代へと語り継ぐ「語り部」の方々から貴重なお話を聞きました。

＜生徒の感想より＞

・今までは、戦争の話を聞いても現実味がなく「本当に起こった」という実感があまり湧きませんでした。しかし今回の講話では、実際に体験した人のリアルな体験談をもとに説明してくれて、初めて現実味を感じました。三人の体験者に共通していたのは、最後の最後まで必死に生き延びようとしていたこと、そして、人の温かみです。

・きっと体験した人の中には、思い出したくない人もいるはずなのに、現代の若者にこの悲痛な思いと戦争を二度と起こさせないでほしいという強い思いを受け継いでほしいために、体験談を話してくださることに感謝します。

・被爆者の子孫の方々も親戚に被爆者がいることを言い出せないことも聞きました。

・被爆者の中には外国人もいて、慰霊碑もあると初めて知りました。差別いじめの話もあったものの、原爆被害後、人々はけが人を助け合ったという言葉を聞いてほっとしました。

・妙子さんは自分の怪我を鏡で見て、死にたかったと思っていたと聞き、原爆は外から見える被害だけでなく、心の中にも大きな傷を残したのだと感じました。ですが妙子さんは原爆後遺症や心の傷を負っていても亡くなられた方や私たちのために精力的に活動してくださり、有り難い気持ちでいっぱいになりました。生きていることに感謝して、私も誰かの役に立てるよう頑張りたいです。